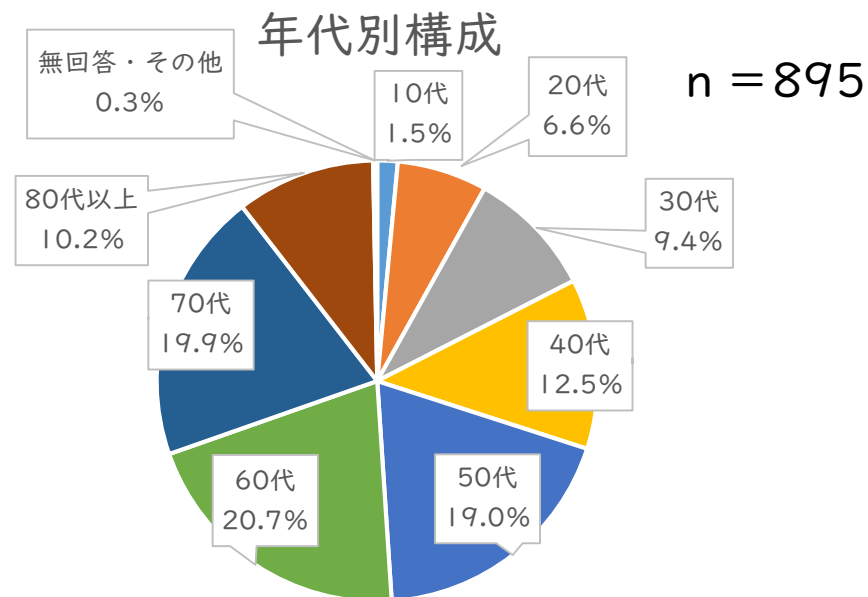
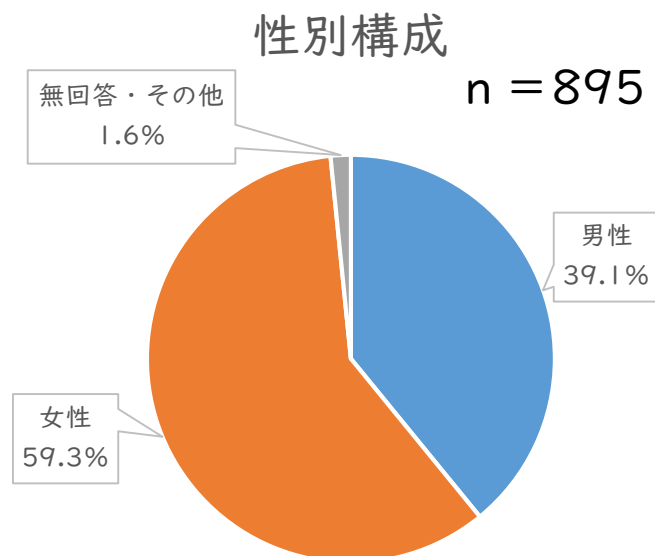


調査概要

目的	高知市民の人権に関する意識について令和2年度に行った意識調査と比較することにより、変化の状況について基本計画等の見直しをするとともに、人権施策の効果的推進を図るための基礎資料とするもの。
対象	満18歳以上の市民3,000人（無作為抽出）
調査期間	令和6年11月8日～令和6年11月28日
有効回収数	895人（有効回収率29.8%）
質問数	全44問



※図表中の構成比（%）は、小数点第2位以下を四捨五入

調査項目

1. 人権全般に関する意識

- 問1 人権が尊重されているまちだと思うか
- 問2 人権意識の変化
- 問3 関心のある人権問題
- 問4 人権侵害の経験
 - 問4-1 人権が侵害されたと思った内容
 - 問4-2 人権侵害を受けた時の対処
 - 問4-3 人権侵害を受けた時の相談先
 - 問4-4 人権侵害を受けても相談しなかった理由

2. 部落差別（同和問題）

- 問5 部落差別（同和問題）を知っているか
 - 問5-1 部落差別（同和問題）を知ったきっかけ
 - 問5-2 部落差別（同和問題）についての学習経験
 - 問5-3 現在でも社会の中に部落差別（同和問題）は存在すると思うか
 - 問5-4 同和地区や同和地区出身者ということを意識することがあるか
 - 問5-5 家族の結婚相手が同和地区に住む人や同和地区出身者だとわかった場合の対応
 - 問5-6 現在でも部落差別（同和問題）が存在している原因
 - 問5-7 部落差別（同和問題）解決のために必要だと思うもの

3. 女性

- 問6 女性の人権に関して特に問題があると思うこと
- 問7 女性の人権を守るために必要だと思うこと

4. 子ども

- 問8 子どもの人権委関して特に問題があると思うこと
- 問9 子どもの人権を守るために必要だと思うこと

5. 高齢者

- 問10 高齢者の人権に関して特に問題があると思うこと
- 問11 高齢者の人権を守るために必要だと思うこと

6. 障がいのある人

- 問12 障がいのある人の人権に関して特に問題があると思うこと
- 問13 障がいのある人の人権を守るために必要だと思うこと

7. 外国人

- 問14 外国人の人権に関して特に問題があると思うこと
- 問15 外国人の人権を守るために必要だと思うこと

8. 感染者患者など

- 問16 感染者患者などの人権に関して特に問題があると思うこと
- 問17 感染者患者などの人権を守るために必要だと思うこと

9. 性的指向・性自認

- 問18 性的少数者の人権に関して特に問題があると思うこと
- 問19 性的少数者についての考え
- 問20 性的少数者の人権を守るために必要だと思うこと
- 問21 「高知市パートナーシップ登録制度」の認知度

10. 働く人々の人権

- 問22 職場における人権に関して特に問題があると思うこと
- 問23 働く人々の人権を守るために必要だと思うこと

11. 犯罪被害者など

- 問24 犯罪被害者などの人権に関して特に問題があると思うこと
- 問25 犯罪被害者などの人権を守るために必要だと思うこと

12. インターネット

- 問26 インターネットにおける人権侵害に関して特に問題があると思うこと
- 問27 インターネットにおける人権侵害についての考え

13. 災害と人権

- 問28 災害時の人権に関して特に問題があると思うこと
- 問29 災害時に人権を守るために必要だと思うこと

14. 人権尊重の社会の実現に向けた取り組みについて

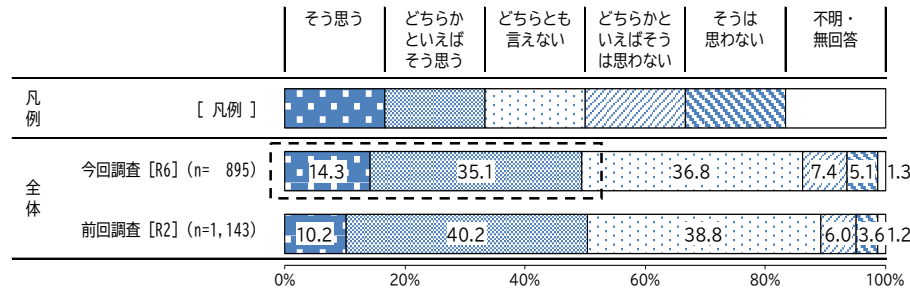
- 問30 人権尊重の考え方に強い影響を受けたもの
 - 問30-1 人権尊重の考え方に強い影響を受けたものの内容
- 問31 人権尊重の社会の実現のために必要だと思うこと
- 問32 人権に関する法律や取り組みなどの認知度

結果概要

I. 人権全般に関する意識

問1 人権が尊重されているまちだと思うか

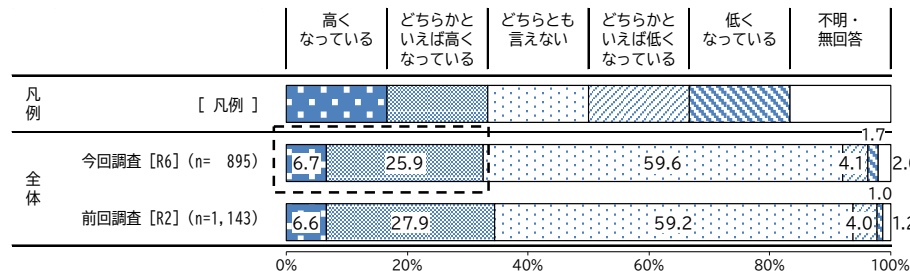
問1 あなたは、「今の高知市は、市民一人ひとりの人権が尊重されているまちである」と思いますか。
(○は1つ)



全体では、「思う」と回答した割合は49.4%で、前回調査より1.0%低い。

問2 人権意識の変化

問2 あなたは、「市民一人ひとりの人権意識は、5～6年前に比べて高くなっている」と思いますか。
(○は1つ)



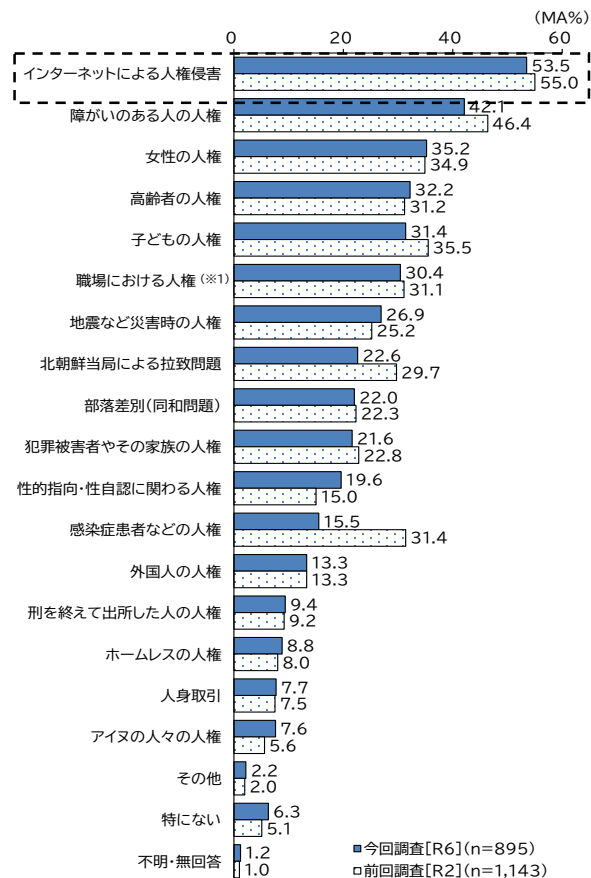
全体では、「高い」と回答した割合は32.6%で、前回調査より1.9%低い。

結果概要

I. 人権全般に関する意識

問3 関心のある人権問題

問3 あなたが関心のある人権問題は、次のうちどれですか。（○はいくつでも）



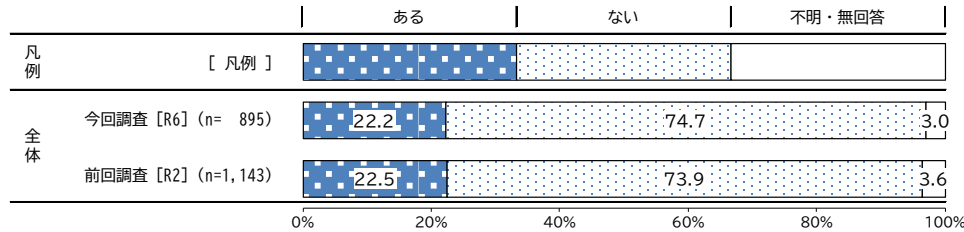
前回調査、今回調査ともに「インターネットによる人権侵害」が53.5%で最も多く、次いで「障がいのある人の人権」が42.1%となっている。

結果概要

I. 人権全般に関する意識

問4 人権侵害の経験

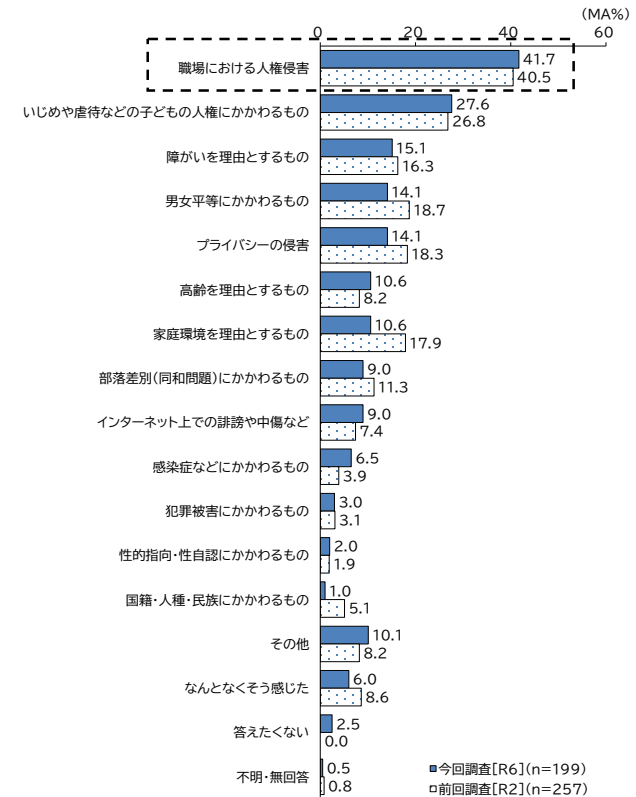
問4 あなた自身やご家族の人権が侵害された、あるいはそう感じたことがありますか。
(○は1つ)



前回調査と比較すると、大きな違いはみられない。

前回調査、今回調査ともに「職場における人権侵害」が41.7%で最も多く、次いで「いじめや虐待などの子どもの人権にかかわるもの」が27.6%となっている。

(問4で「ある」と答えた方に)
問4-1 それはどのような人権侵害でしたか。
(○はいくつでも)

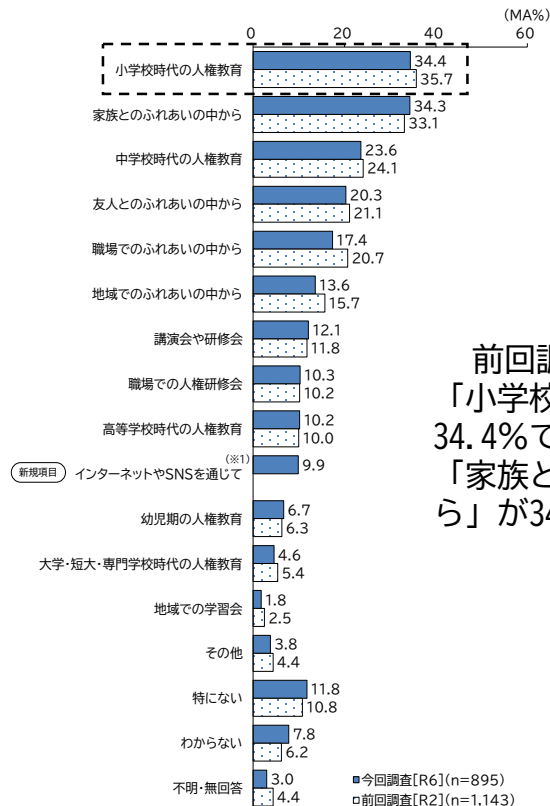


結果概要

Ⅱ. 人権尊重の社会の実現に向けた取り組みについて

問30 人権尊重の考え方に強い影響を受けたもの

問30 あなたが、人権尊重の考えについて強く影響を受けたと思うものは次のうちどれですか。
(〇はいくつでも)



前回調査、今回調査ともに
「小学校時代の人権教育」が
34.4%で最も多く、次いで
「家族とのふれあいの中から」
が34.3%となっている。

問30-1 人権尊重の考え方に強い影響を受けたものの内容

問30-1 それはどのような内容でしたか。お構いない範囲で
ご記入ください。
(回答数408件(重複含む。))のうち、一部抜粋)

【学校での人権教育など 93件】

- ・授業での人権教育、道徳授業など
- ・道徳の授業で人の嫌がることはしてはいけないなど学んだ記憶がある

など

【同和問題（部落差別）から 72件】

- ・高校生の時、友達が就職する際に部落差別を受けた
- ・中学校の修学旅行で大阪に行った際、部落出身の方から直接お話を聞いた

など

【自身のこれまでの経験を通じて 58件】

- ・他の人にいやな思いをさせないように育ててきた

など

【家族や友人から 52件】

- ・母親から被差別地区に生まれたから差別されると聞かされた
- ・父親から黙っていたら差別は無くならない。声を出していけないと、と教えられた

など

【インターネットやテレビ・映画などから 25件】

- ・テレビの報道やドキュメンタリー、ドラマ

など

【講演会・研修会など 21件】

- ・講演会で視覚障害のある方の体験を聞いたなど

【職場関係 19件】

- ・職場での人権を無視するような言動に憤りを感じたことがある
- ・職場で年に1回は、同和問題についての講演+グループ討議といった研修会があったなど

【LGBTQ+に関すること 12件】

- ・知人にLGBTQの人が増えた

など

【地域でのふれあいから 6件】

- ・差別を受けた方たちとの交流

など

【その他 50件】

- ・犯罪被害者やインターネットにおける人権問題、いじめ、不登校
- ・女性軽視や男尊女卑などの女性の人権について
- ・親の育児放棄による子どもの人権

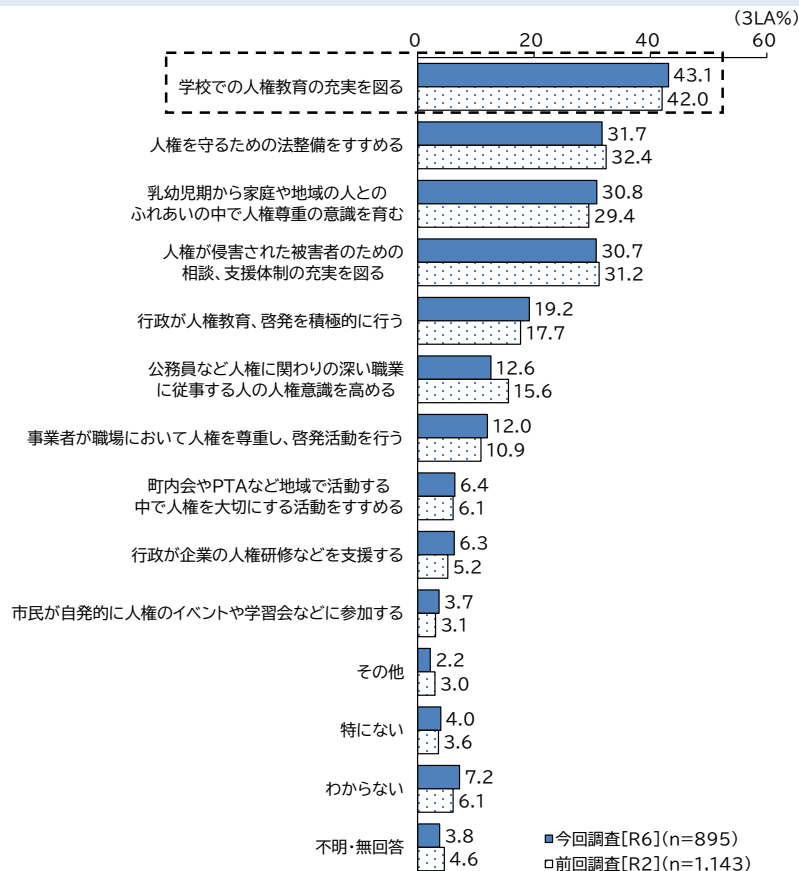
など

結果概要

Ⅱ. 人権尊重の社会の実現に向けた取り組みについて

問31 人権尊重の社会の実現のために必要だと思うこと

問31 あなたが、人権が尊重される社会を実現するために、今後特に必要だと思うのは次のうちどれですか。
(○は3つまで)



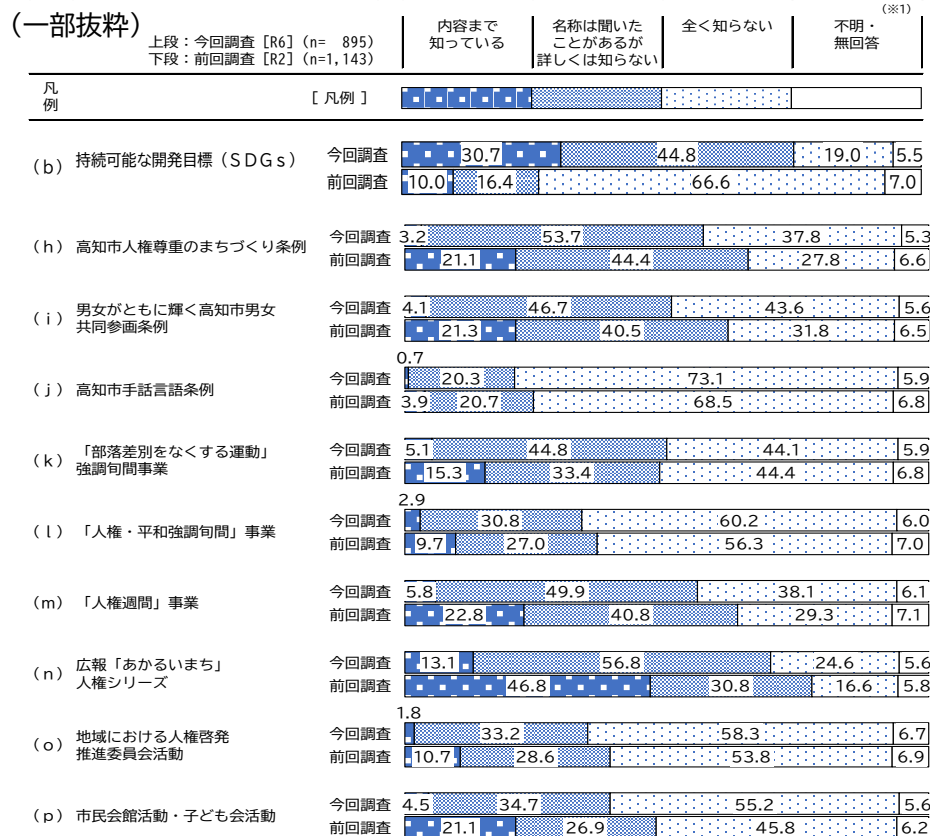
前回調査、今回調査ともに「学校での人権教育の充実を図る」が43.1%で最も多く、次いで「人権を守るための法整備をすすめる」が31.7%となっている。

結果概要

Ⅱ. 人権尊重の社会の実現に向けた取り組みについて

問32 人権に関する法律や取り組みなどの認知度

問32 あなたは、次の（a）から（q）の人権に関する宣言（国連）や法律・条令・市の取り組みについてどの程度ご存知ですか。（それぞれに○を1つ）



全体では、前回調査と認知度（「内容まで知っている」と「名称は聞いたことがあるが詳しくは知らない」の合計）を比較すると、「（b）持続可能な開発目標（SDGs）」は前回調査より49.1%多くなった一方で、市の条例や取組である（h）～（p）については、「（k）「部落差別をなくする運動」強調旬間事業」を除いて、前回調査より認知度が下がっている。

結果概要

Ⅲ. 個別の人権問題 （各設問で最も回答割合の多い項目のみ記載）

【部落差別（同和問題）】

問5-7 部落差別（同和問題）を解決するために、あなたが現在、必要性が高いと思うものは次のうちどれですか。

「学校教育の中で同和問題に関する正しい知識を教える」49.4%（前回比+4.0%）

【女性】

問7 女性の人権を守るために、あなたが現在、必要性が高いと思うものは次のうちどれですか。

「男女の固定的な役割分担意識を改めて、男女平等意識を広める」35.6%（-4.0%）

【子ども】

問9 子どもの人権を守るために、あなたが現在、必要性が高いと思うものは次のうちどれですか。

「子どもに対する虐待や育児放棄を防止するための取り組みの強化」55.8%（+15.5%）

※令和2年度は「家庭・地域・学校の連携のもと、地域で子どもを育む機運を高めること」52.5%が最多（令和6年度23.8%）

【高齢者】

問11 高齢者の人権を守るために、あなたが現在、必要性が高いと思うものは次のうちどれですか。

「認知症高齢者対策の充実」40.3%（+2.2%）

※令和2年度は「高齢者を地域で支える仕組みの整備」51.7%が最多（令和6年度38.5%）

【障がいのある人】

問13 障がいのある人の人権を守るために、あなたが現在、必要性が高いと思うものは次のうちどれですか。

「障がいのある人が働くための支援の充実」49.7%（-3.1%）

【外国人】

問15 外国人の人権を守るために、あなたが現在、必要性が高いと思うものは次のうちどれですか。

「交流を通じて、日本人と外国人が互いの文化を理解するように促す」35.0%（-4.7%）

結果概要

Ⅲ. 個別の人権問題（各設問で最も回答割合の多い項目のみ記載）

【感染症患者など】

問17 感染症患者などの人権を守るために、あなたが現在、必要性が高いと思うものは次のうちどれですか。

「感染症患者などの人権について、市民一人ひとりが理解と認識を深める」 32.0%（-9.1%）

※令和2年度は「医療機関などにおける個人情報保護を徹底する」 50.4%が最多（令和6年度18.4%）

【性的指向・性自認】

問20 LGBTQ+などの性的少数者の人権を守るために、あなたが現在、必要性が高いと思うものは次のうちどれですか。

「学校教育の中で、性的指向・性自認についての教育の充実や配慮を行う」 38.1%（+1.8%）

※令和2年度は「性的指向・性自認について、市民一人ひとりが理解と認識を深める」 41.7%が最多（令和6年度30.7%）

【働く人々の人権】

問23 働く人々の人権を守るために、あなたが現在、必要性が高いと思うものは次のうちどれですか。

「超過勤務の削減や休暇の取りやすい環境の整備」 42.0%（-3.7%）

【犯罪被害者など】

問25 犯罪被害者などの人権を守るために、あなたが現在、必要性が高いと思うものは次のうちどれですか。

「犯罪被害者などに配慮した報道や取材」 46.5%（-9.0%）

「犯罪被害者などに寄り添ったきめ細やかな支援や対応」 46.5%（-3.5%）

※令和2年度は「犯罪被害者などに配慮した報道や取材」 55.5%が最多

【インターネット】

問26 インターネットによる人権侵害に関することで、あなたが特に問題があると思うのは次のうちどれですか。

「他人に対する根拠のない悪い噂、悪口を掲載する」 52.4%（-10.9%）

【災害と人権】

問29 地震などの災害時に人権を守るために、あなたが現在、必要性が高いと思うものは次のうちどれですか。

「心身の健康を保つための保健、医療体制の整備を行う」 39.8%（+8.9%）

※令和2年度は「避難所における、授乳室・育児室・更衣室などといった個別ニーズに応じられるスペースを設置する」 41.1%が最多（令和6年度38.0%）